



# 洪水ハザードマップについて

## 三木町浸水想定区域図（ハザードマップ）

この地図は、三木町内を流れる最大の川である新川が、大雨などにより増水し堤防が決壊した場合に想定される浸水範囲とその深さを図示したものに、平成16年台風23号襲来時の浸水区域を重ね、その上に土砂災害危険箇所や各地区の避難所、関連施設などを表示したものです。

### 新川浸水想定区域

新川浸水想定区域図は、新川が氾濫したときにどのような状況になるかをあらかじめ知っておくことにより、洪水の被害を少しでも少なくするため、浸水が想定される区域と浸水の深さを示したもので、平成18年に香川県が公表した資料です。  
(計画雨量:新川流域2日総雨量345mm)

### 平成16年台風23号浸水域

平成16年台風23号襲来時に浸水した地域を、三木町調査資料及び各自主防災組織・消防団等へのアンケート、聞き取り調査により作成したものです。

新川浸水想定区域図（高松市も含む）



浸水想定区域は浅いほうから黄→緑→青→濃い青で着色されています。

平成16年台風23号浸水域は青色の斜線で囲まれています。



重ね合わせて表示しています。



※さらに土砂災害が起きる危険性のある区域をあわせて表示しています。

シミュレーションでは新川水系吉田川、鴨部川等、他の河川の氾濫や想定を超える大雨、内水による氾濫などを考慮していませんので、浸水想定区域となっていない区域でも浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際と異なる場合があります。自宅及び周辺の地形や水路などの状況を把握しておくことが大切です。